授業科目	民法演習
演習題目	民法の諸問題
担当教員	田中教雄
授業の目的	民法に関する専門知識を確実なものとし、民法に関係する諸問題を的確に分析・説明できること。 専門知識を自立的・主体的に学ぶ基盤的能力及び柔軟で批判的・創造的な思考力に裏打ちされたコミュニケーション能力・情報発信能力を身に付けること。
履修条件	特にありませんが、充分な準備をして出席し、積極的に発言し討論する人の参加を歓迎します。
教科書・参考書	特にありません。必要な資料は配布します。
授業の計画・内容	【前期】複数の班による討論会にします。司法試験・同予備試験の過去問から選択された問題について、各班が事前の準備を行ったうえで解答（立論）をし、各解答（立論）に対しての質疑応答を行います。ゼミ当日は、「解答（立論）→質問→質問への応答」という形で進行します。 【後期】1つのテーマについて調査・報告を分担し検討します。今年度は「担保法制」の見直しについて検討します。 【前期】【後期】を通じて、ゼミの時間が 30 分程度延長されることがあります。
成績評価の方法	出席・報告を前提に、討論、受講態度、貢献度を考慮して評価します。